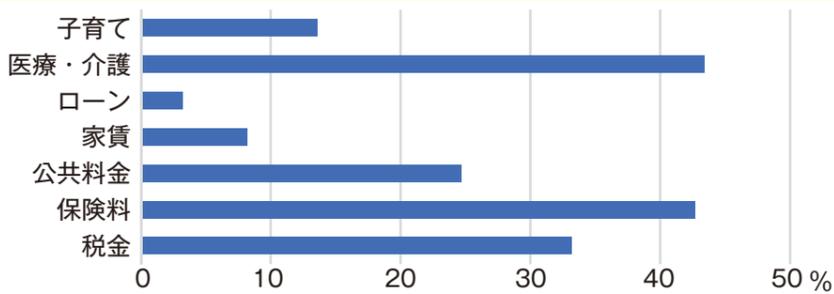


# どうやって払えといふのか!

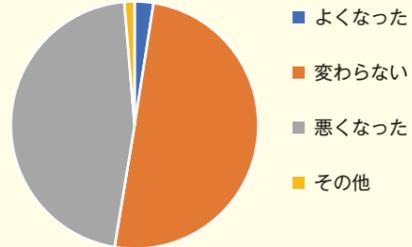
## こんなに、負担が増えた



回答者の平均年齢が62歳だった反映か、「負担が増えた」のは「医療・介護」と「保険料」がともに43%、次に「税金」の33%、が続いています。ある60歳代の女性は、「収入に対する税、保険料がおかしい。住民税は毎月16,000円、国保も25,000円、どうやって払えばいいのか」と嘆いています。

## くらし・営業・雇用

よくなった	2.4%
変わらない	49.1%
悪くなった	45.1%
その他	1.3%



「悪くなった」「変わらない」を合わせると、実に94.2%です。「景気は、緩やかな回復基調…」(予算編成方針) どころではありません。同じアンケートの「消費税の10%増税(来年10月)」に「反対」が61.3%になるなど、こうした現状を反映しての結果です。

約1000人の回答ありがとうございました!

変えるべきでない	66.6%
変えたほうがいい	10.7%
どちらともいえない	19%
その他	1.3%



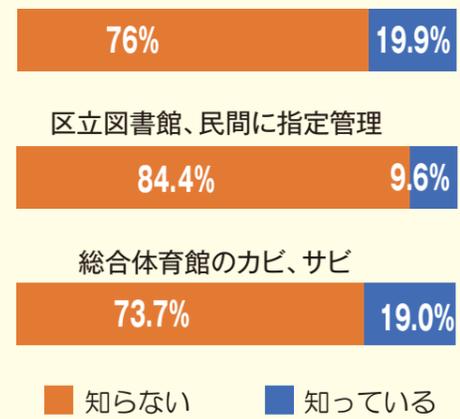
■ 変えるべきでない ■ 変えたほうがいい  
■ どちらともいえない

安倍内閣がねらう憲法9条改憲については、66.6%が「変えるべきでない」と回答。次々と憲法違反の法律を強行した政権に、改憲の資格なし、の意思が示されました。

憲法9条改憲反対が2/3!

指定管理された区立図書館は今年で8年で200人超の離職者。東京ドーム・ミズノが指定管理している総合体育館のプールサイドなどのサビ、カビの発生は今だ抜本的に解決されていません。積立金は700億円を超える見通しです。「行財政改革」による「歪み」を正し、必要な分野にはしっかり予算措置をとるべきです。

「文京区民アンケート」の回答より  
文京区の基金は679億円(2016年末)



あなたは、知っていますか?

## 都バス大塚支所跡地 100人定員の認可保育園 決まる

さらに 特養ホームを



15年、跡地視察する区議団

6月、都交通局が跡地(7,255㎡)の公募内容を公表しました。募集条件は、区地域コミュニティ施設(図書サービス含む)、自転車駐輪場、100人の認可保育園、学童保育(定員40人位)、一時保育(定員10人位)、郵便局を入れること。

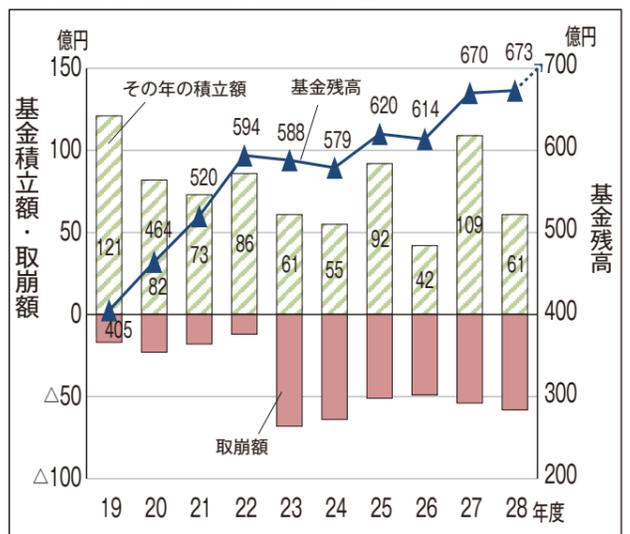
党区議団は足掛け5年福祉活用を求め、区議会も2度「認可保育園、特養ホーム、住宅を求める」請願を採択。「区民本位で活用させる会」の4,800筆超の署名も大きな力となりました。

特養ホームが公募条件に入らなかったのは大問題です。

## 区の積立金は700億円超に!

昨年度末時点での区の積立金は、700億円を超える見通しです。「基金をとりくずして予算編成」というものの、現区長の11年間で、380億円以上増えています。子育て支援、介護施設増設など区民生活を守るため基金有効活用をすべきです。

どんどん積み上がる区民の税金



H29年度版「文の京」の財政状況より

区政へのご意見・ご要望をお寄せ下さい

日本共産党 文京区議団ニュース



第102号 2018年 夏号

☎5803-1317 FAX 3811-3197



島元雅夫 区議会議員



まんだち幹夫 区議会議員



いたくら美千代 区議会議員



こうだ久美子 区議会議員



関川けさ子 区議会議員



金子てるよし 区議会議員



# 安全・快適・最善で学校間格差ゼロへ全力

## 学校施設調査・大阪北部地震を踏まえ申し入れ



党区議団は7月17日、区長に区立小中学校・幼稚園の施設調査結果と要望を申し入れました。申し入れ文書は区議団ホームページに掲載しています。

## 現実をまっすぐ議会で示して要求してきました



党区議団は6月7日の本会議で施設調査の結果を示し、進行中の普通教室や廊下の「快適化」改修やトイレ洋式化に続き、特別教室や職員室の改修を途切れなく行うよう求めました。区長は「学校と協議し計画化」すると答弁し、党区議団が一貫して求めてきた安全・快適・最善の教育環境を求める論戦で区の方針を前進させました。

**区立小中学校・幼稚園33施設の実態調査を実施**  
**特別教室** 理科室・美術室・図工室  
**音楽室・家庭科室・技術室** **改修へ**

## 1995～2018の議会論戦

**1995年～** 阪神大震災の現地調査を経て区施設耐震化を提起。学校調査を何度も行い雨漏り一掃、全教室へのエアコン設置、トイレ洋式化を求める。

**2013年11月本会議**

「平成26年度から3カ年計画で全ての特別教室の冷房化する」との区長答弁引出す。小学校は14年度、中学校は15年度にトイレ箇所ごとに1つ洋式便器設置が決定。

**2014年度予算審議 予算修正提案を共同提案** (柳町小は改築となり対象17校に)

“前倒しで冷房化・トイレ洋式化も一気に”と迫り、区は総額50億円で18校の「快適化」(教室、廊下、昇降口等の改修)を打ち出す。

**2015年度「快適化」スタート17校** 2019年度完了に向け実施中。

**2018年度「トイレ洋式化」スタート 18校園**

「快適化」対象外の汐見小、湯島小(2022年度迄に教室・廊下も改修)や、改築対象の千駄木小、小日向台町小や改築済の学校と幼稚園も洋式に

**2018年6月本会議** 特別教室や職員室改修を計画すると区長答弁引き出す

## 学校で命が奪われるなんて… あってはならない

### 大阪北部地震うけ、改善提起

震度6弱の大阪北部地震(6月18日)で、プール脇のブロック塀が倒壊し、女児が亡くなりました。

党区議団は発災直後(6月18・21日)の委員会で、学校・通学路のブロック塀の調査を求めました。結果、林町小、第1中、文林中、柳町こどもの森幼でブロック塀が建築基準法に合わない可能性があり、撤去・



改修する文京一中のブロック塀

是正工事(アルミ塀などに)を行うことになりました。また、青柳小、根津小の塀も対応が必要と判明しました。

通学路のブロック塀等については、区が委託し年内に調査を行うことになりました。(塀改修や家屋の耐震工事等に区助成があります。工事前にご相談下さい。)

総事業費約1180億円(予定)の春日・後樂園再開発は、南街区23階、北街区40階、西街区13階と、高階層となる計画が進んでおり、西街区は9月竣工です。



シビック22階から見た再開発地域

工事施工者は大成、清水建設などが選定され、この計画には平成28年の「持ち回り」庁議で追加された100億円も含めると、273億円もの税金が投入されます。

区議団は、莫大な税金投入による超高層開発の見直しを一貫して求めてきました。補助金投入を減らし、環境悪化を最小限に食い止め、認可保育所に続き、特養ホーム等の区民還元施設を早期に作らせるよう指導すべきです。

**273億円**

**税金投入計画**  
**春日・後樂園**

**再開発は、**



## 本気で！待機児ゼロを

今年4月、「どこの保育園にも入れなかった子どもが、371人」。昨年対比で僅か13人の改善に止まっています。区はこの1年間で739人分の保育定員を増やしたとしていますが、入園希望に追いつかないのが実態です。

2月議会の共産党質問に「平成31年度までに1,471人の新たな保育ニーズ量を確保すれば待機児解消が可能」と答弁した区長の本気度がいま問われています。「保育に欠ける子どもを保育」は自治体の責務です。区は区内にある、国公有地・民有地を問わず、認可保育園適地確保の立場から、土地の取得、利活用することで待機児童解消に挑むべきです。



「①命の源の海の埋め立ては認めない②日本防衛の負担は全国で平等に負うべき③辺野古は強襲揚陸艦の係船護岸や弾薬庫を備えた新基地だ」と反対する沖縄県民に、連帯する声が多数となった瞬間でした！

6月区議会で「辺野古基地建設中止を求める請願」(文京9条の会連絡会)が自民・公明が反対する中、共産、未来、永久、市民、まちづくりの5会派の賛成多数で採択され、要望書が国に送られました。

**沖縄・辺野古基地建設中止「請願」が**  
**共産・未来・市民・**  
**まちづくり・永久**  
**5会派で採択**  
**文京九条の会連絡会が提出**

(写真) 米軍キャンプ・シユワフ沿岸 工事現場で砕石を降ろすタンクローリー6月27日、名護市 沖縄タイムスより引用

